

研究協力のお願

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

誤嚥性肺炎患者における退院時の経口摂取再開予測因子に関する検討	
1. 研究の対象および研究対象期間	2014年4月～2017年3月の期間に当院にご入院された誤嚥性肺炎の方
2. 研究目的・方法	誤嚥性肺炎の背景には加齢と嚥下機能障害（食べ物を飲み込む力が弱くなること）があり、多くが再発を繰り返し、結果として口から食事を摂ること（経口摂取）が困難になります。食事を摂る行為は日常生活と密接に関係しており経口摂取ができるかは非常に重要な問題です。そこで、本研究では昭和大学病院に入院した誤嚥性肺炎患者を対象に、身体計測値（身長、体重など）や血液検査の結果から、退院時に不幸にも経口摂取が困難になってしまった方の特徴を診療記録をもとに検討します。
研究期間	2014年4月から2019年3月まで
3. 研究に用いる試料・情報の種類	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢、性別、身体計測値（身長、体重、Body Mass Index：BMI）、Performance Status：PS（ECOG） ・肺炎重症度（A-DROPシステム）、血液検査所見（白血球数、白血球分画、総蛋白、アルブミン、BUN、クレアチニン、CRP値） ・退院時点での経口摂取再開の有無
4. お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>所属：昭和大学病院 呼吸器・アレルギー内科 研究責任者：桑原直太 住所：142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8 電話番号：03-3784-8532</p>